

苫小牧西 IC 簡易 LED 情報板レンタル

仕様書

令和 6 年 9 月

東日本高速道路株式会社

北海道支社北広島管理事務所

1. 摘要

本仕様書は、東日本高速道路株式会社 北海道支社（以下「発注者」という。）が発注する「苫小牧西 IC 簡易 LED 情報板レンタル」に適用するものとする。

2. 概要

通行止め時等の高速道路利用者への情報提供及び案内を行うため、簡易 LED 情報板をレンタルするもの。

3. 監督員

契約書第 5 条第 1 項に基づく本業務の監督員は、東日本高速道路株式会社北海道支社 北広島管理事務所長とする。

4. 仕様

下表の仕様と同等以上の性能を有するものとする。

外形寸法（画面サイズ）	巾 120cm～160 cm×高さ 120 cm～160 cm程度
表示色	赤:32 階調、緑:32 階調
操作方法	スマートフォン又はパソコンからの遠隔操作が可能
発光輝度	3, 200cd/m2
電源	ソーラー式

5. 納入期限 令和 6 年 12 月 11 日

6. レンタル期間

引渡し完了の日から令和 8 年 3 月 31 日までとする。

7. 納入予定日の通知

受注者は、簡易 LED 情報板を納入しようとするときは、納入予定日について納入予定日通知書（様式 1 号）を発注者へ提出するものとする。

8. 納入及び引渡し等

（１）納入検査及び引渡し

受注者は、簡易 LED 情報板を使用できる状態に調整したうえで、納入期限までに納入予定日通知書（様式 1 号）に基づき監督員と協議のうえ、下表の箇所に設置するとともに、納品書（様式第 2 号）に設置後の写真を添えて提出し、発注者の納入検査を受けるものとする。

場 所	数 量	架 台
道央自動車道 苫小牧西 I C	3 台	発注者が準備

※架台に設置の際は、転倒防止措置を施すこと。

※設置作業に必要な交通規制は、発注者が実施する。

（２）撤去

受注者は、レンタル期間終了後、監督員と協議のうえ、すみやかに簡易 LED 情報板を撤去するものとする。なお、設置作業に必要な交通規制は、発注者が実施する。

（３）納入及び検査等に係る費用

前項に規定する納入、メンテナンス、返還及び検査に要する一切の費用は、特に定める場合を除き、すべて受注者の負担とする。

9. 秘密の保持

（１）目的

業務を遂行するために、秘密情報及び個人情報を開示及び提供するにあたり、下記のとおり定めるものとする。

（２）定義

秘密保持に関する定義は、下記の各項目の定めるところによる。

- ① 「秘密情報」とは、発注者及び受注者が所有する資料・データ・報告書等で、発注者又は受注者により秘密である皆の表示がなされたものをいう。
- ② 「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号）に規定されたものをいう。
- ③ 「秘密情報」及び「個人情報」は、文書・図面・電磁的記録等の保存媒体の如何を問わない。

（３）目的外の使用

業務のために提供された秘密情報及び個人情報を業務の目的外に使用してはならない。

（４）適切な管理

- ① 業務の遂行にあたり知り得た秘密情報及び個人情報について、善良な管理者の注意をもって、漏えい、滅失又は毀損の防止その他の適切な管理に必要な措置を講ずるものとする。
- ② 受注者は、業務に従事している者（以下「従事者」という。）に対し、前号の措置を遵守させるための必要な措置を講ずるものとする。

(5) 利用者の権限

受注者は、業務の遂行のために開示又は提供された秘密情報及び個人情報について、業務の遂行に必要と認められる従事者以外に開示又は提供してはならない。

(6) 資料の持ち出しの禁止

秘密情報及び個人情報は、物的移動（複製物を作成し、複製物を移動させる場合を含む）や磁氣的・電子的・ネットワーク的移動等の方法を問わず、無断で持ち出してはならない。

(7) 複写又は複製の禁止

受注者は、業務を遂行するために発注者から引き渡された秘密情報及び個人情報が記録された資料を複写し、又は複製してはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を受けたときは、この限りではない。

(8) 守秘義務

業務の遂行上知り得た秘密情報及び、個人情報を他に開示・漏えいしてはならない。ただし、下記の項目に該当するものは、この限りではない。

- ① この契約への違反によらずに公知であるか、又は入手後公知となった情報
- ② 相手方より受領する以前から当時者が知っていた情報
- ③ 当該業務と無関係に、当時者が知っていた情報
- ④ 相手方の書面による同意を事前に得て開示された情報
- ⑤ 法的手続き、あるいは公認会計士による監査等により当時者が開示を求められる情報

(9) 履行期間完了後の取扱い

業務の履行期間完了後、速やかに、秘密情報及び個人情報が記載又は記録された文書、図画、電磁的記録等の媒体（複写物及び複製物を含む）を返還し、返還が不可能又は困難な場合には、発注者の指示に従って、当該媒体を再生不可能な状態に消去又は廃棄する。秘密保持に係る規定は、法令の定めにあるものを除き、機構期間終了もなお有効とする。

(10) 第三社への委託を行う場合の取扱い

当該業務の一部を第三社に委託する場合には、受注者は当該第三者に対して、秘密情報及び個人情報に係る秘密保持について、受注者の義務と同様の義務を負わせるものとする。

10. 著作財産権の帰属等

(1) 成果品の著作財産権の帰属

本業務で作成した成果品の著作財産権（著作権法第21条から第28条に定

めるすべての権利を含む)は、受注者が本業務の従前より権利を保持していた等の明確な理由により、あらかじめ書面にて権利譲渡不可能と示されたものの以外すべて発注者に帰属するものとする。

(2) 著作者人格権の不行使

本業務に係り発生した権利については、受注者は著作者人格権の行使しないものとする。

(3) 二次使用

本業務に係り発生した権利については、今後、二次的著作物が作成された場合等であっても受注者は原著作物の著作権者としての権利を行使しないものとし、本業務で作成した成果品については、本業務以外に発注者が使用できるものとする。なお、これにかかる著作権の使用料については本業務に含むものとし別途支払いは行わないものとする。

(4) 第三者が権利を有する著作物が含まれる場合の対応

本業務で作成した成果品に第三者が権利を有する著作物が含まれる場合、受注者は当該著作物の使用に必要な費用負担や使用許諾契約に係る一切の手続きを行うものとする。この場合は事前に発注者へ報告し、承認を得るものとする。

(5) 紛争への対応等

本業務に係り第三者との間に著作権に係る権利侵害の紛争が生じた場合には、当該紛争の原因が専ら発注者の責めに帰す場合を除き、受注者の責任、負担において一切を処理するものとする。

なお、受注者の著作又は一般に公開されている著作について、引用する場合は出典を明示するとともに、受注者の責任において著作者等の承認を得るものとし、発注者に提出する際は、その旨併せて報告するものとする。

1.1. 打合せ

受注者は、本業務を円滑に遂行するため、発注者と密接な連絡をとり必要な段階で十分な打合わせを行うものとし、発注者の依頼に対しては、迅速かつ誠心誠意対応するものとする。

1.2. その他

本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた事項については、その都度発注者と受注者とが協議するものとする。

様式第 1 号

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支社長 様

住 所
会社等名
代表者 代表 ○○○ ○○○ 印

納入予定日通知書

(件名) 苫小牧西 IC 簡易 LED 情報板レンタル

標記について、下記のとおり、納入を行う予定ですので、連絡いたします。

記

品名	数量	納入場所	納入予定日
簡易 LED 情報板	3 台	道央自動車道 苫小牧西 I C	令和 年 月 日

以 上

様式第 2 号

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支社長 様

住 所
会社等名
代表者 代表 ○○○ ○○○ 印

納 品 書

（件名） 苫小牧西 IC 簡易 LED 情報板レンタル

別添のとおり納品が完了しましたので、届け出ます。

以 上